



輝け、朝日！

か
し
ら
ら
や
さ
し
と
た
く
ま
し
と

令和6年度臨時号(後期学校評価) 令和7年1月21日

後期学校評価の結果

後期学校評価の結果をご報告いたします。
前期に引き続き、ほとんどの項目で目標値を超える高い評価をいただきました。たいへんありがとうございます。今後も教職員一丸となって、千代田中学校の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思っております。保護者のみなさまには、引き続きご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【表の見方】

数字は肯定的な回答 (%)

評 価 対 象	項 目	評価項目の内容	
	保	保：保護者の肯定的回答（数字は%）	否定的な回答
	生	生：生徒の肯定的回答（数字は%）	否定的な回答
	90 %	○%は具体的な数値目標 主な方策や手立て	

I 信 頼 さ れ る 学 校 づ く り	項 目	1. 授業参観、学校便り、学年通信、Home & School等、様々な手段を通じ、学校経営方針や教育活動を発信し、学校の様子を伝えている。	
	保	97 (前回 93)	
	90 %	前回から3.7%上がり、96.7%の保護者の方がH&Sをはじめ、様々な手段で学校の様子が分かると答えていただいております。今後も積極的に学校の教育活動、部活動での生徒の活躍等がお伝えできるよう努めていきます。	
	項 目	2. 保護者等からの声に誠実に応え、よりよい関係を築き信頼される学校づくりを推進していく。	
	保	92 (前回 92)	
	90 %	前回に続き、高い評価をいただきました。今後も学年職員、担任、顧問だけでなく、心の相談員やSC、SSWとともに、職員一丸となり信頼される学校づくりの推進につとめていきます。心配事がございましたら、遠慮なくご相談ください。	

II 確 か な 学 力 の 育 成	項 目	3. はばプラIIにしめされるような問題解決的な授業づくりを実践し、「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	
	保	79 (前回 87)	
	生	91 (前回 88)	
	80 %	前回より保護者のご回答が7.9下回りました。生徒は上回っておりますが、「わかりやすい授業」をめざして、ねらいと振り返りを明確にした授業改善に努めます。また、ICTの効果的な活用や家庭学習の定着を図りながら、学力向上を目指します。	
	項 目	4. 生徒一人一台端末の活用のためのルール作りやICTリテラシーの向上、各教科等においてICT活用を推進する。	
	保	94 (前回 94)	
	生	91 (前回 91)	
	90 %	前回に続き、高い評価をいただきました。各授業の活用はもとより、ICTリテラシーの育成、ルール作りを徹底し、引き続きご家庭と連携を深めて端末活用の推進に努めます。また、「eライブラリの活用」による家庭学習習慣の向上を図れるように、一層の推進を行っていきたく思います。	

川 豊 か な 心 の 育 成	項目	5. あいさつや言葉遣い、身だしなみ等の基本的生活習慣について、生徒自身が主体的に規律を守ることができるように指導している。	
	保	94 (前回 94)	
	生	95 (前回 92)	
	90%	前回到続き高い評価をいただきました。今後も、時と場、相手に応じたあらゆる場面で適切な言動や挨拶ができるよう指導していきますので、引き続きご家庭でもご協力お願いいたします。	
	項目	6. 全教職員で道徳授業の指導体制を整え、教材研究・授業実践を深め、考え、議論する道徳の授業展開を工夫している。	
	保	91 (前回 92)	
	生	95 (前回 93)	
	80%	前回到続き、高い評価をいただきました。道徳は、年間を通して担任だけでなく学年職員でローテーション授業をしています。「考え議論する道徳」の実践を行い、非認知能力の育成を目指して、多角的に指導ができるよう引き続き努めていきます。	
	項目	7. いじめのない温かい人間関係づくりとともに勇気と友情の育成に努めている。	
	保	91 (前回 91)	
生	92 (前回 85)		
80%	前回より生徒の7.6%上回ったのははじめ、保護者ご回答も高い評価をいただきました。不安や悩みごと、いじめの相談、防止に適切に対応していると判断していただきましたので、今後もハッピースマイルプランやアンケート、個々の面談などを通して、迅速に悩みや不安、いじめの解消に努めていきます。		

IV 健 康 ・ 体 力	項目	8. 生徒は基本的生活習慣を身につけ、健康の保持増進に努めている。	
	保	78 (前回 78)	
	生	81 (前回 84)	
	80%	前回とあまり変わらず、保護者回答がやや低い数値となっています。生活習慣や健康の保持増進の大切さを周知し、睡眠時間と朝食摂取についてご家庭と連携をしながら推進していきたいと思っております。	
	項目	9. 顧問の指導のもと、生徒の自主性を生かした部活動を行い、各部が工夫して主体的に活動している。	
	保	84 (前回 84)	
	生	91 (前回 92)	
	80%	前回と比べあまり変わらない数値となっています。顧問とのコミュニケーションを常に図り、その都度目標に向けて自主的に練習メニューを考えながら活動していけるよう声がけし、サポートに努めます。	

V 安 全 教 育 の 推 進	項目	10. 学校は施設設備の安全管理を徹底し、生徒自身の危機の予測、未然防止の意識を高める指導に努めている。	
	保	92 (前回 92)	
	生	93 (前回 95)	
	90%	高い評価をいただきました。学校で実施している避難訓練や不審者対策、交通安全指導がご理解いただけているようです。校内の安全だけでなく、毎日の登下校に際しても、生徒の安全意識をより高めるため、引き続き命を守る行動や危機回避を心掛けることを指導していきます。	

VI 希 望 来 の 夢 や 育 成	項 目	11.生徒たちが自分自身を振り返り、将来への夢や希望について考えられるようキャリア教育の実践に努めます。	
	保 生	84 (前回 81)	
	生	87 (前回 90)	
	80 %	前回とほぼ変わらない数値となっていますが、「やや不十分」の回答が全体で16.4%であることは真摯に受け止め、家庭への呼びかけや連絡を密にする必要があります。学校では、キャリア教育として将来の夢や目標、卒業後の進路について考えられるよう計画的な指導を継続していきます。	

【記述されたご意見等の回答】

<p>Home & Schoolでご確認ください</p>
